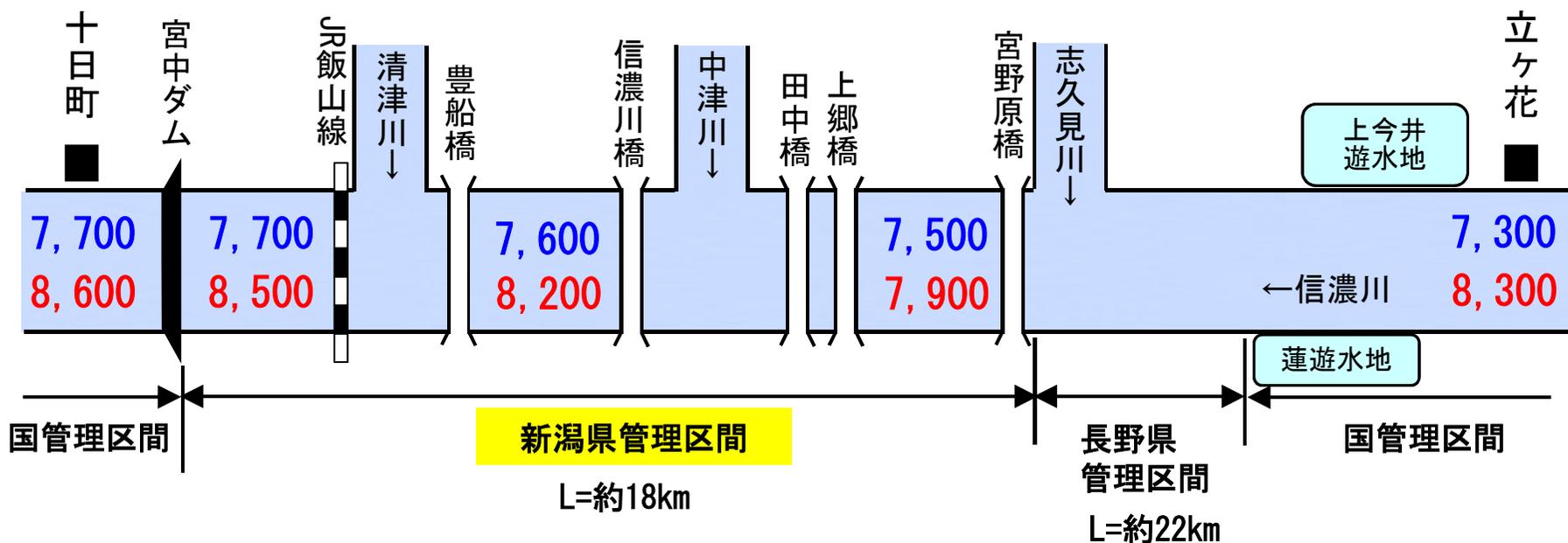


# 信濃川の次期整備計画流量

## 新潟県管理区間の次期整備計画流量

- ✓ 長野県と新潟県管理区間の次期整備計画流量は国管理区間の整備計画流量を検討する際に同時検討して決定
- ✓ 宮中ダム地点では7,700m<sup>3</sup>/sから8,500m<sup>3</sup>/s、長野県との県境では7,500m<sup>3</sup>/sから7,900m<sup>3</sup>/sへ流量が増加

上段：現行整備計画流量  
 下段：次期整備計画流量  
 単位：m<sup>3</sup>/s



# 河川整備計画(変更)の整備内容

- ✓ 流下能力が不足する2地区（巻下・小島・押付地区、美雪町地区）については、現行計画の整備に加え、新たな掘削を実施する
- ✓ 東日本台風は、信濃川上流域における豪雨で信濃川が増水、氾濫した水害であり、支川の越水被害はなかったことから、支川は現行計画のままとする

②巻下・小島・押付地区 (82.3~83.9km)  
L=1,600m 築堤、護岸、**掘削 (範囲追加)**

①割野地区 (81.55~83.1km)  
L=1,550m築堤、掘削、護岸

黒：現行整備計画メニュー  
赤：今回追加メニュー

⑤田中地区 (86.7~87.05km)  
L=350m築堤、護岸

中魚沼郡津南町

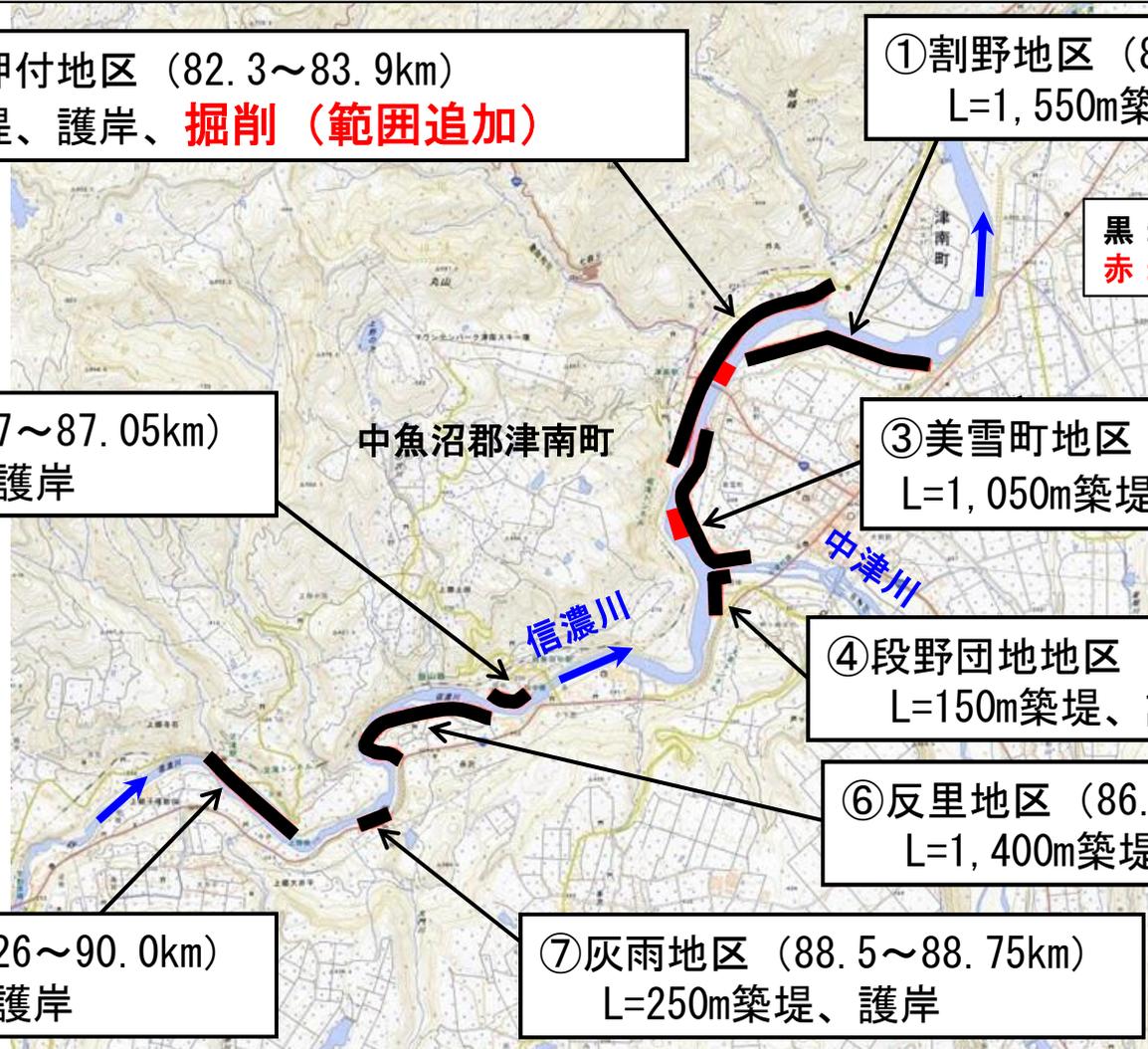
③美雪町地区 (83.55~84.6km)  
L=1,050m築堤、護岸、**掘削**

④段野団地地区 (84.75~84.9km)  
L=150m築堤、護岸

⑥反里地区 (86.9~88.3km)  
L=1,400m築堤、護岸

⑧足滝地区 (89.26~90.0km)  
L=740m築堤、護岸

⑦灰雨地区 (88.5~88.75km)  
L=250m築堤、護岸

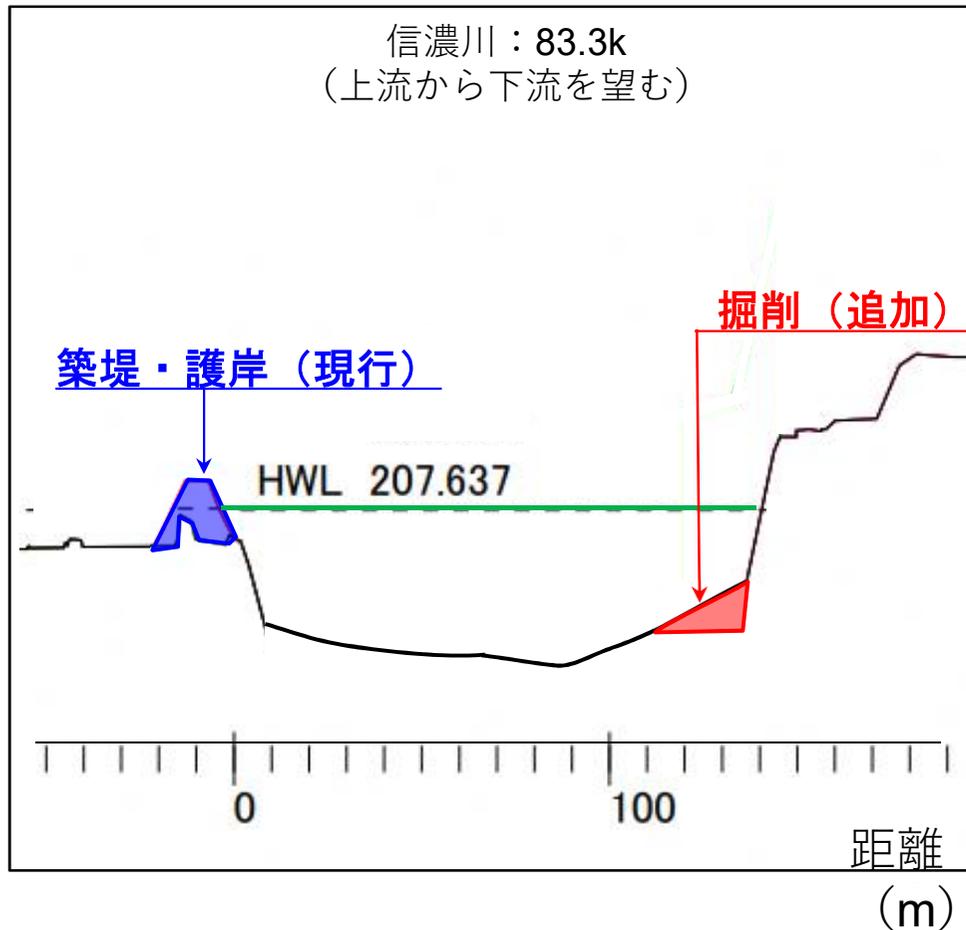


# 次期整備計画における整備場所の選定

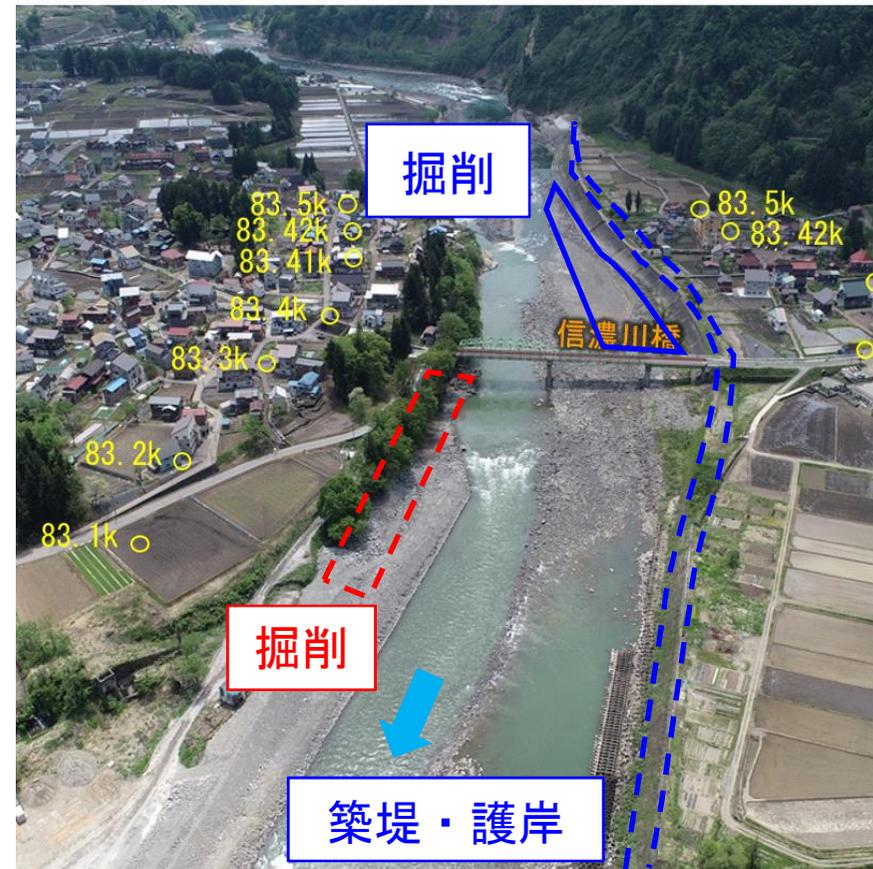
■ 巻下・小島・押付地区（整備延長1,600m）

- ✓ 信濃川橋近傍(83.375k)で水位上昇（計画高水位を約0.29m超過）
- ✓ 83.3~83.375k区間の河道断面が不足している区間で掘削を実施

◇横断面図



◇整備位置

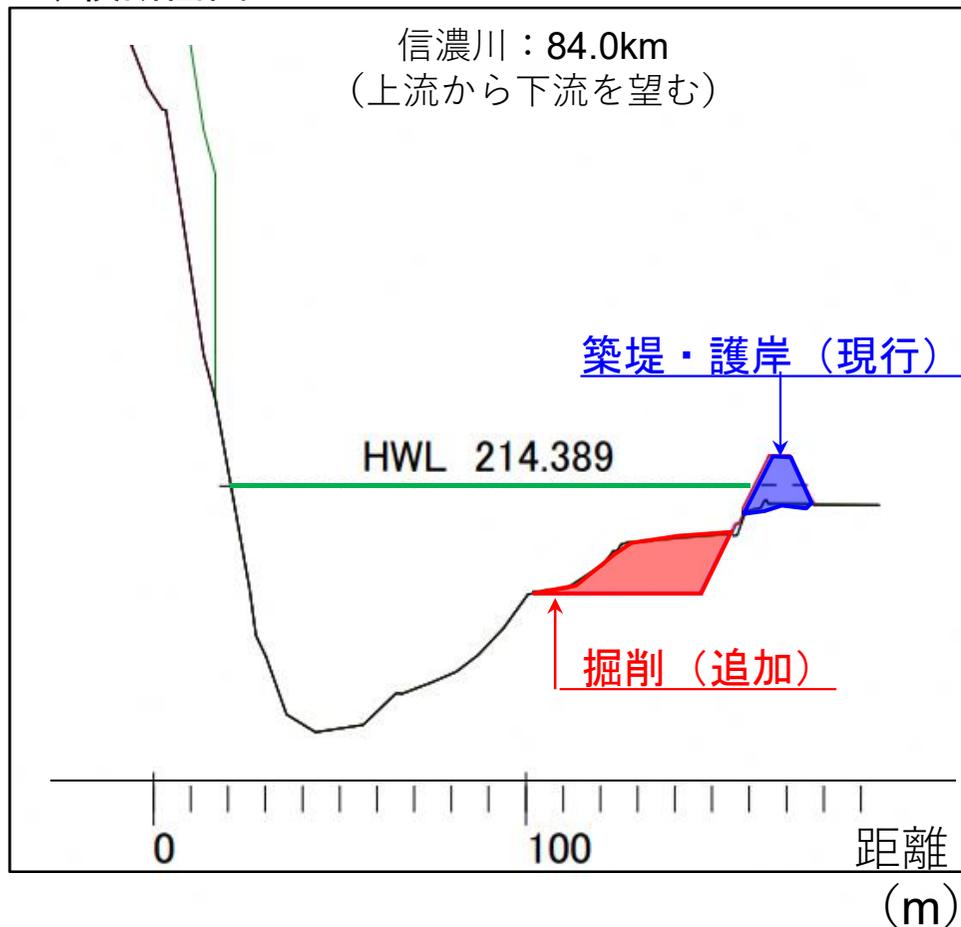


# 次期整備計画における整備場所の選定

## ■美雪町地区（整備延長1,050m）

- ✓ 砂州の発達により河道が狭くなる区間（84.1k）で水位上昇（計画高水位を約0.3m超過）
- ✓ 83.91～84.1k区間で右岸側の掘削を実施

◇横断面図



◇整備位置

